

みえDOYU

2009年度 緊急テーマ

同友会型企业作りで積極的生き残りを

VOL 305 2010.4.1

広報責任者 水谷彰宏

〒510-0066

四日市市南浜田町 2-14

水谷ビル3F

TEL 059(351)3310

FAX 059(351)9362

<http://www.mie.doyu.jp/> E-mail mie-doyu@cty-net.ne.jp

経営指針の見直しと実践を徹底し、 企業変革の一步を踏み出そう！

～総会を機に時代の変化に合った企業づくりに取り組もう～

すでにご案内しております通り4月23日に「第28回定時総会」を開催致します。

2009年度の三重同友会では、「同友会型企业作りで積極的生き残りを」をテーマに活動を進めてきました。この一年、世界的な大不況から国内の景気も大きく落ち込み、あらゆる産業で需要の停滞や消費の低迷などの影響を受け、企業では生き残り策を模索し様々な取り組みがなされてきました。また同友会では自社の経営を語る活動を通じて、自社の存在意義の見直しをはじめ、厳しい状況の中でも一人で悩みを抱えるのではなく仲間との励まし合いや情報交流が図られました。

2010年度は「次の時代に向けた変化の一步を踏み出そう！」～新しいこと始めてますか？～が活動テーマに掲げられています。

時代は大きく変化し、経済構造においてもこれまでのパラダイムが崩れ転換期に入らる中で、企業も同じく従来のあり方から変化を求められています。依然として企業を取り巻く環境が厳しい状況であることは変わりませんが、その中で生き残っていくためにも時代の変化に合わせた企業変革に取り組み、自社の強み・弱みをしっかりと分析し、経営戦略や事業計画を見直し、変革に向けて全社一丸となって取り組んでいかななくてはなりません。

今回の総会では、新たな時代に向けた企業変革の実践とそれを成し遂げるために経営者の資質を磨く活動に取り組み、大きな時代の転換期を仲間と共に

乗り越えていくことを呼びかけます。

習慣の変化がビジネスモデルの転換を迫る

今回の記念講演では、いまや企業PR活動をはじめ情報の発信収集など一般生活の中にも深く浸透し、情報化・グローバル化が進む中で欠かすことのできない重要なツールとなっているインターネットの活用とその世界で起きている変化についてお話し頂きます。ネットを通じての商取引は年々増加しており、小売業界では売上構図に大きな変化をもたらしています。発展を続けるインターネットは、今後の経営戦略を考える上でも重要な要素として捉えておく必要があります。

この機会にぜひご参加ください。

開催概要については、ニュース5面をご覧ください。



支部例会だより

中勢支部 3月例会報告

テーマ

消える国内市場！新たな市場創出に向け
技術開発型企業へ変革』
～ 経営計画を通じて人材育成と
企業体質改善に取り組む～

講師 中川 雅弘氏

(株)中川製作所 代表取締役社長



(中川氏)

中川製作所は津市北西部(安濃町)に位置し、紡績針製造で有名な老舗企業であることは以前より知っておりました。今回4代目社長のお話を聞かせて頂いた感想を少し述べさせていただきます。

まず講演頂いた中川社長自身の人柄が、経営に対して真っ直ぐに向き合っておられ、

一途・まじめ・革新的・有限実行といった形容に相応しい方であり、常に明るい笑顔が素敵な魅力を醸し出されておりました。

会社の状況については、日本の製造業の状態をそのまま2期連続赤字に落ち込むも、積極的にM&Aや新たな技術開発(DLC=ダイヤモンドライクカーボン皮膜)に取り組みされており、新たなマーケットへの拡大や記述開発型企業への転換を図り、環境の変化に適応した企業づくりを実践されています。

中川社長は経営に対して何事にも積極的で実行力も伴っており、将来を見越した攻めの経営手法に期待感が溢れ、見事と感嘆いたしました。また今年を経営革新元年と位置づけられた経営計画もご披露頂き、5年後の中川製作所の姿が楽しみです、その頃には改めてご講演をお願いしたいと思います。

いま40歳の中川社長は、今後10年で飛躍的に会社を発展させうる経営能力を備えてみえると感じました。あとは運と人徳を持ち合わせているかですが、講演を通じてすでにその両方をお持ちのような印象を受けました。そして最後は人財ですが、中川社長の人柄・人徳が社員を育てているような感じを受けました。

アオキニック(株) 青木 啓

南勢支部 3月例会報告

テーマ 『人を中心に据えた経営を
考える人権ってな~に?』

講師 関戸 透氏

本福寺副住職

志摩市教育指導員

まず、ユニークな経歴をお持ちな関戸氏をご紹介します。

大阪花園大学入学時に応援団か音楽部か二者選択に直面し、音楽の世界に入る。学生時代にコミックバンド『おかげさまブラザーズ』を結成しボーカルとして活躍。爆風スランプ、レベッカ、カシオペア、浪花エクスプレス等とライブ活動をしたが、皆メジャーになってしまった。嘉門達夫のネタを提供したり関西のCMのソングなどを手掛ける。有名なのは『ドント』のCMソングなどがあります。25才、音楽の世界に見切りをつけ、東京八王子で仏門の修行をし、立神の本福寺の副住職になり今に至る。

人権問題をゲームを通じて学びました

3班に割れてルールについて言葉を出さずに理解した上、1~7のトランプで勝者・敗者を決める。勝者・敗者は他の班に移り、同じゲームをしました。但し、言葉は一言も話さず身振り手振りのみ。

勝者・敗者が移ることで何らかの問題が生じました。種明かしをすると各班ごとのルールが全て違っていた為、最初からいる人と移ってきた人とのルールが違う為自分のルールを通す人・従っている人がいました。言葉を話さず、ジェスチャーのみで皆を理解させるという事は大変である事を認識しました。これは今のグローバル社会の中で言語、宗教、習慣などの違った人々がいかに歩み寄り、相互理解を深めて行く事の難しさに通じるものだと感じました。その為にも社会組織のリーダーだけではなく、調整役になる人が必要だと強く感じました。

大変楽しい例会となりました。

(有)アンドウセンイ 安藤茂樹

シリーズ「同友会と私」第29回

「同友会と私」

(株)スポーツ・インフォメーション
竹岡 眞博



(竹岡氏)

同友会と私の出会いは19年前(1991.5入会)になります。

当社はスポーツ施設運営管理(スイミングクラブ、フィットネスクラブ、委託業務)を主業務としており、入会当時の私は全部門の総支配人として、多忙な日々を

送っていました。

そのころの私は相当疲れており、このままでは落ち込んで行くばかりと感じ、何かを身につけたい!もっと力をつけたい!(経営者として)と考えていた矢先、当時会員であった垣内氏(三協産業)に誘われ参加したのがきっかけで入会させて頂きました。それまでは同業者の会合には度々参加をしていましたが、どうも互いに気を使いなかなか本音での語り合う機会がありませんでした。

同友会では異業種ゆえ思い切った意見がもらえるし、又、言えるし!私にとって有意義な時間を過ごさせて頂き、出来る限り例会には参加させてもらいました。

ただ私も入会1~2回は知り合いもいなく、当社と同業者の方もいなく、特に『バズセッション』の時間が苦痛でしたが、思い切り当社の弱点を披露したとたん、今まできづかなかった解答(ヒント)をもらい、多いに活用させて頂きました。今では『バズセッション』がない例会は物足りなく感じます。その後、数々の例会に参加し、知り合いも多くでき、大変有意義な時間を過ごさせて頂いています。

また、和田氏(和田電気商会)より引き継いだ『友達作り委員会』~『会員交流委員会』では委員長を務めさせて頂き、例会以外でも

貴重な体験をさせて頂きました。19年間の中では2回発表をさせて頂く機会を与えてもらい、改めて我社及び自分を見直す事ができた事を感謝しております。

会員の皆様も例会案内がきて、空いていれば即、参加の返答を!そして多くの例会に参加しましょう!



新会員のご紹介(敬称略)

(22.2.23~22.3.22)

みずたに のりひこ
水谷 宣彦

(株)八里屋

三重郡菰野町竹成289-1
常務取締役
059(399)2121
業種 大豆製品製造販売
北勢支部 紹介者:平松俊範

まえかわ すみお
前川 純夫

(株)鈴鹿テクト

鈴鹿市矢橋3-4-12
総務G課長
059(382)3241
業種 送電線の鉄塔工事、架線
工事の施工
北勢支部 紹介者:平野和彦

なかじま ゆたか
中島 豊

(株)カネショウ中島水産

鈴鹿市白子2丁目10番18号
代表取締役
059(386)0488
業種 水産加工、ちりめん、子
女子製造、養魚飼料・鮮
魚出荷
北勢支部 紹介者:小菅伸一

わたなべ まさみつ
渡辺 将充

北三重通信システム(株)
四日市市城西町14-9
取締役部長
059(353)0505
業種 電気通信業、電気業、人
材派遣業
北勢支部 紹介者:森下一也

2011年度合同企業説明会

～ 共同求人活動を通じて、
魅力ある企業づくりに取り組もう！～

共同求人研究会では同友会の仲間が互いに助け合い共同の力で、中小企業の魅力とイメージアップ運動と企業づくり、そして採用から育成までを一貫した活動に取り組んでいます。

企業の将来を担う若き人材の採用と育成、企業の活性化を図る大きな柱として共同求人活動にぜひご参加下さい。

現在の求人情勢は企業にとって求める人材が採用しやすい『買い手市場』になってきております。企業が新たな一步を踏み出すためには新たな風を取り入れる事が肝要です。企業として厳しい状況が続いていますが、こんな時だからこそ共同求人活動にぜひご参加下さい。

合同企業説明会のみスポット参加も大歓迎です。ご興味ありましたら同友会事務局(担当:成川)までご連絡下さい。

2011年度合同企業説明会

日時：平成22年6月2日(水)
13:00～16:00

会場：四日市市文化会館 第1展示室
近鉄四日市駅から徒歩10分

参加費：年間60,000円
スポット参加費 10,000円

当日は同じ会場にて北勢支部主催の産業展を同時開催致します。



《退職のし挨拶》

同友会に奉職し愛知同友会から通算して二九年。その内三重同友会にお世話になった期間は設立準備の時間を含めて二八年で、ほとんどが三重同友会の仕事だったことになりました。

私が、三重同友会に来るきっかけは二九年前愛知同友会の港熱田地区担当時に当時の理事会で三重に同友会を作ることが機関決定され、たま

たまハヤシヤ商事の小林さんが四日市から通って港熱田地区在籍していた為、ではちょっといいからお前が担当せよと関わることになったことです。

一年間の準備例会と会員増強を行い一九八四年一月二二日に三九名の会員が参加して宮崎本店の大ホールで創立総

顧問 高橋 義弘

会を行い、全国で二三番目の同友会として誕生しました。当時は今のように道路も整備されておらずいつも泊まりで役員の皆さんの家にお世話になりました。でも不思議と辛いという気持ちもなく、毎日が楽しく日々勉強の連続で会員さんを訪問することは自分が成長できた原点だったと思っています。

四五歳の時糖尿病から全く仕事が出来なくなり、宮崎さんに病院に連れて行かれたことが今私が生き残っている原点です。そして、そこから再起する過程で自分なりの生き方をしたいと考えるようになりました。

最後に長きにわたり会員の皆さんを始め、多くの方々にご指導ご鞭撻を頂きましたことに感謝申し上げ退職のご挨拶に代えさせていただきます。

各支部例会案内

第28回定時総会

テーマ 『次の時代に向けた変化の一步を踏み出そう！』

～新しい事始めてますか？～

日時 平成22年4月23日(金)

13:30～18:40 (受付 13:00～)

会場 鳥羽国際ホテル

タイムスケジュール

第1部 第28回定時総会 (13:30～15:00)

第2部 記念講演 (15:10～17:00)

テーマ「環境変化を認識し、新たな変革へ踏み出す」

～インターネットを活用した経営革新～

講師 加藤 忠宏氏

(有)アイ・リンク・コンサルタント 代表取締役

第3部 記念パーティー (17:10～18:40)

パーティー参加費 6,000円

(懇親会場内で南勢支部会員による物産展を行ないます)

これまでの経済構造の変化による影響が、時間を置いてあらゆる業種・企業に及んでいます。いまや既存の考え方や枠組みに捉われず、変化に対応し、新たな市場を自ら切り拓いていく事が強く求められています。

今回の総会を通じて新たな気付きやヒントをもとに自社の事業計画を見直し、新たな経営戦略を立て、変化の一步を踏み出すきっかけとしていただきたいと思います。

事務局だより

平成22年度前期分会費自動振替
完了のお知らせ

4月2日に前期会費40,000円の
自動引き落としをさせていただきました。

ありがとうございました。

尾鷲・熊野グループ4月例会

テーマ『尾鷲市の今後について、
商工会議所職員と懇談会』

日時 平成22年4月15日(木)
19:00～21:00

会場 サンプラザ

第2回新旧合同理事会まとめ

(1)平成21年度第12回理事会のまとめ

1、各種報告事項

中日本ブロック事務局長会議について(略)
経営者の共育ち委員会企業見学会の報告(略)
賃金見直しセミナーの報告(略)

2、各委員会の報告提案

総務委員会の報告

・平成22年度理事幹事研修会(6/11~12於:猪の倉温泉)で、飲食に関わる部分は参加者による負担をお願いすることとしました。・定時総会の案内は次年度よりFAXのみでの案内とすることを申し合わせました。

農林水産部会総会について(略)

3、新入会員の承認

今後総務委員会や理事会でも退会予定者を確認していくことを申し合わせました。

4、前回理事会以後の活動報告(略)

(2)平成22年度第2回理事予定者会議

1、総会準備について

平成22年度理事・会計監査名簿及び役割分担について(略)

総会当日のタイムスケジュールと役割担当の確認と設営準備状況について以下の事を確認しました。

・会場レイアウトについては南勢支部に一任し、現在鳥羽国際ホテルが改装中のため改装終了後に下見をした上で決定することとしました。

・懇親会の中で物産展を開催したいとの提案があり、承認しました。

平成22年度の活動方針について

・正副代表理事会議の報告について、服部代表理事より別紙内容と合わせ以下の通り報告提案されました。

1)今後様々な分野でパラダイム変化が起こることが予測され、デフレ傾向も強まっています。そうした中22年度は名実共に変化の1年となります。次年度活動テーマにもある通り、変化に向けた一歩を踏み出し、PDCAサイクルをしっかりと回して活動に取り組んでいくことが重要になっています。

2)また委員会活動においても時代の変化と共に見直しを図り、新たな委員会の新設や統廃合を含めて検討していくことも必要となっています。

3)会歴の長い会員を対象とした会員交流会実施の提案については、年齢層や会歴の幅が広がる中、各支部から時を同じくして年配経営者のグループ活動を要望する声が多く寄せられています。こうしたニーズが出てきていることも時代の変化の現れの1つであり、改めて同友会活動への参加の呼び水として交流の場をつくり、会員交流の活性化を図ることを目的として取り組むことを審議の結果承認しました。

・22年度活動基本方針(案)について最終確認し定時総会へ提案することとしました。また各委員会の活動方針については、各委員長より別紙内容が報告され、次年度の県方針を基に活動に取り組んで頂くことを申し合わせました。

平成22年度予算(案)について、水谷総務委員長より別紙の通り提案され承認されました。

これまでホームページ及びメーリングリストのサーバー利用に当たって(株)ピシーズ 富山氏(北勢支部会員)の好意により無償にて運用されてきましたが、次年度より予算を計上し、引き続きお願いすることを確認しました。

2、その他

・会員名簿への活動方針と活動テーマの掲載及び発刊の早期化についての要望提案があり、具体的な対策対応については、総務委員会を中心に今後検討していくこととしました。

採用に役立つ事業のご案内

業務適性診断テスト

業務適性診断テストは、求職者の外面に現れる性格と内面の性格を見るものです。検査結果から、はどのような仕事に向いているかがわかり、特に採用時に面接だけではわかりにくい点を判断する材料として最適です。

検査料 1人 1,400円(用紙、検査料)
(共同求人研究会参加者は、1,000円)

知的能力診断テスト

知的能力診断テストでは検査の結果から言語理解力や推理力、表現力といった事がわかります。求職者の持っている能力や資質を判断するのに最適です。

検査料 1人 1,200円(用紙、検査料)
(共同求人研究会参加者は、800円)

詳しくは、同友会事務局までお問い合わせ下さい。TEL 059(351)3310

